

中期経営計画

第55期 - 第59期

2024.7.1 - 2029.6.30

世界中の人々を
焼肉で笑顔にする

シンポ株式会社

代表取締役社長 安藤 紀彦

2024.8.2

目次

01	SHINPO の使命とありたい姿	<u>02</u>
02	SHINPO の行動指針	<u>03</u>
03	SHINPO 5カ年計画 重点戦略ポイント	<u>04</u>
04	研究開発・投資	<u>14</u>
05	財務戦略	<u>15</u>
06	ESG 課題の取り組みについて	<u>16</u>
07	経営目標	<u>17</u>

01 SHINPO の使命とありたい姿

顧客に喜んでいただき

全従業員と家族に物心両面の幸せを継続して実現する

経営理念

- ▶ **顧客**に
奉仕すること
- ▶ **社会**に
貢献すること
- ▶ **会社**を
繁栄させること

ミッション

使命

**世界中の人々を
焼肉で
笑顔にする**

ビジョン

ありたい姿

無煙ロースターを通じ
「**焼く食文化**」の発展と
美味しく楽しい
焼肉料理を**世界に広め**
笑顔を創造する企業で
あり続ける

バリュー

行動指針

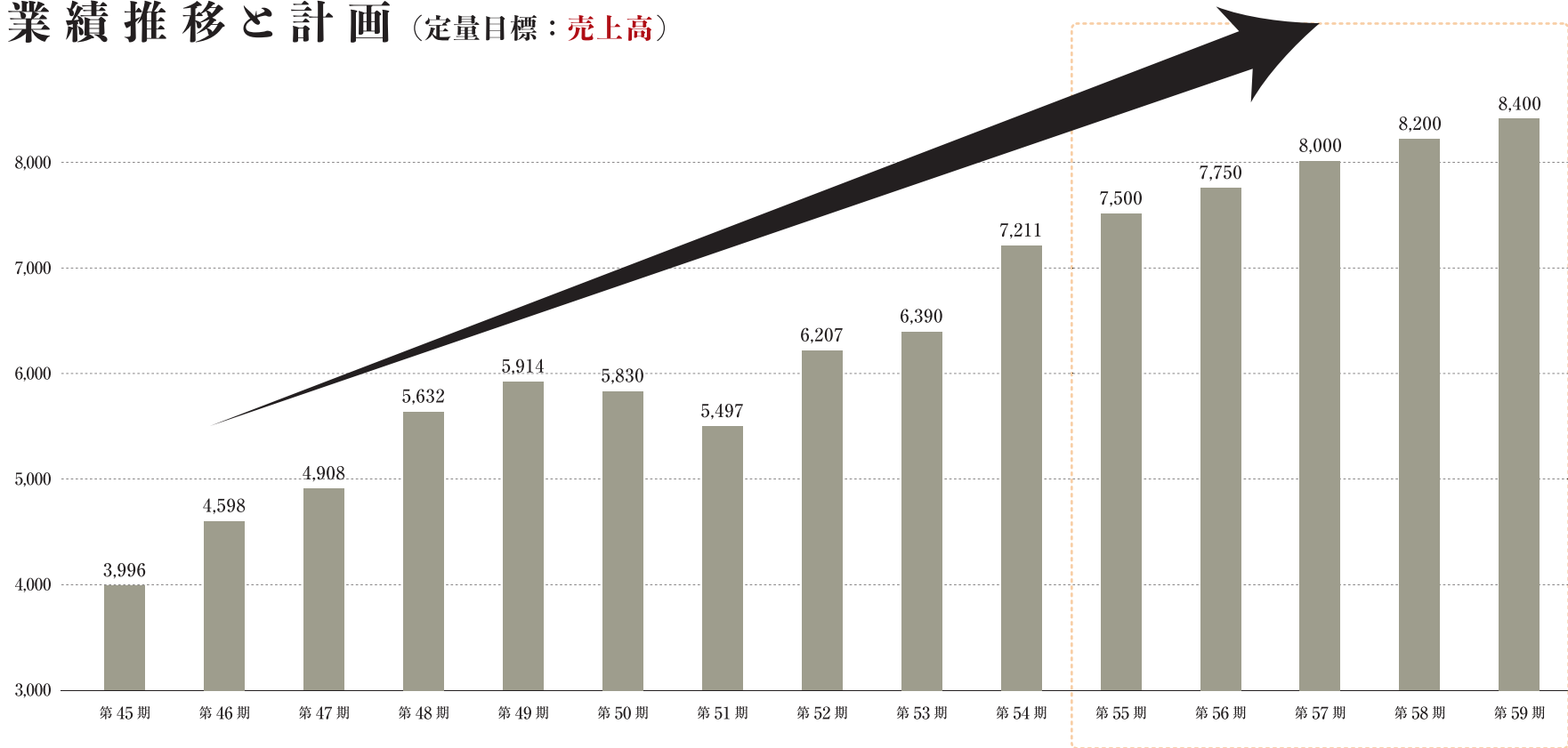
「焼く食文化」の発展

- ▶ より快適な店舗空間の提供
- ▶ 安心で安全な店舗環境の提供
- ▶ 店舗で働く方に優しいサービスの提供
- ▶ 脱炭素社会の実現に向けた省エネ製品の提供
- ▶ 持続的成長に向けた経営基盤の確立

03 SHINPO 5ヵ年計画 重点戦略ポイント

業績推移と計画 (定量目標: 売上高)

単位: 百万円



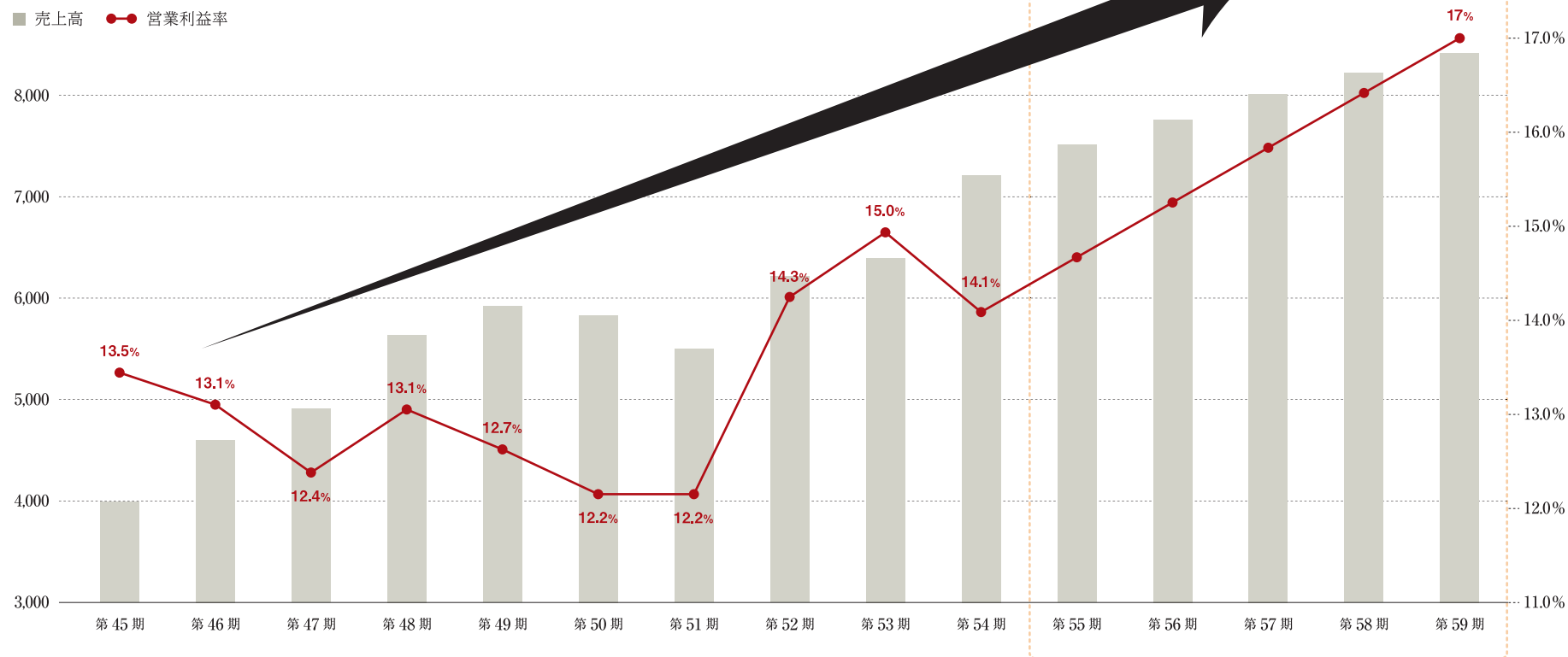
重点戦略

- 1 ワンストップサービスで安心・安全・快適な店舗
- 2 アミ洗浄事業の拡大
- 3 自動消火器の開発と製造
- 4 持続可能な製品開発
- 5 海外マーケットの攻略
- 6 持続的成長に向けた経営基盤の確立



03 SHINPO 5ヵ年計画 重点戦略ポイント

業績推移と計画 (定量目標：営業利益率)



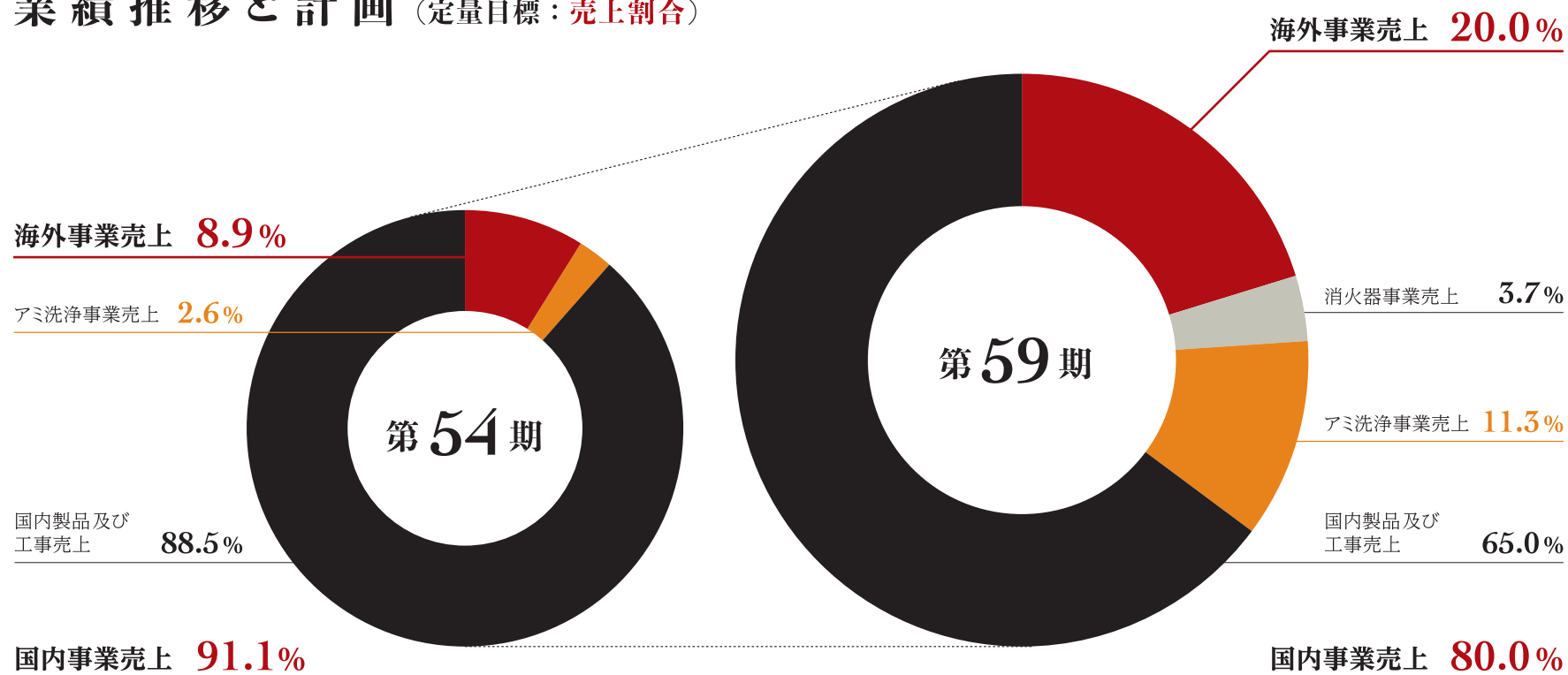
重点戦略

- 1 ワンストップサービスで安心・安全・快適な店舗
- 2 アミ洗浄事業の拡大
- 3 自動消火器の開発と製造
- 4 持続可能な製品開発
- 5 海外マーケットの攻略
- 6 持続的成長に向けた経営基盤の確立



03 SHINPO 5ヵ年計画 重点戦略ポイント

業績推移と計画 (定量目標: 売上割合)



重点戦略

- 1 ワンストップサービスで安心・安全・快適な店舗
- 2 アミ洗浄事業の拡大
- 3 自動消火器の開発と製造
- 4 持続可能な製品開発
- 5 海外マーケットの攻略
- 6 持続的成長に向けた経営基盤の確立

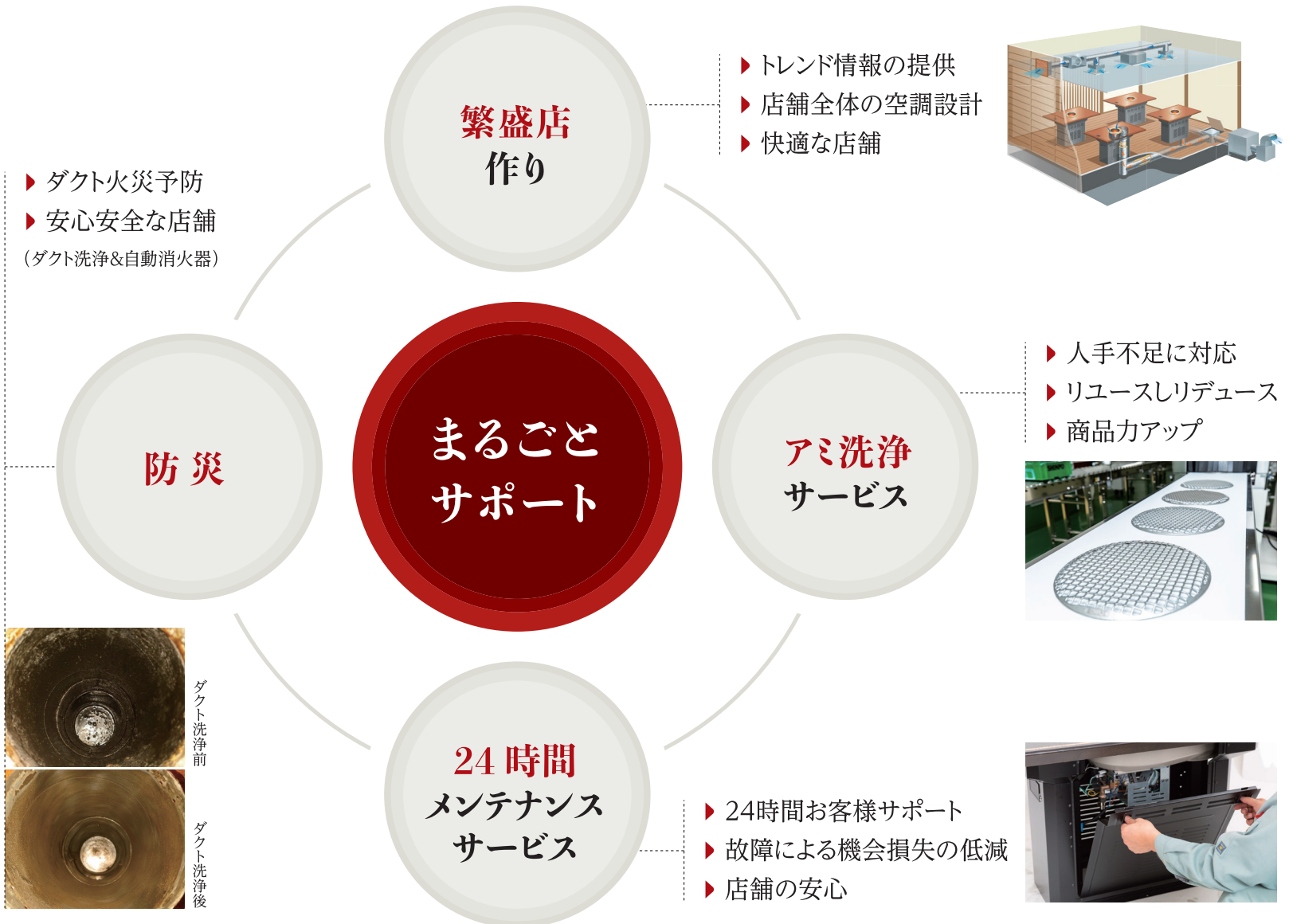


03 SHINPO 5ヵ年計画 重点戦略ポイント

重点
戦略

1

ワンストップサービスで
安心・安全・快適な店舗



重点
戦略

2

アミ洗浄事業の拡大

福岡アミ工場に続き名古屋アミ工場を設立

福岡アミ工場で蓄えたノウハウを元に、名古屋アミ工場では全自動洗浄を行い洗浄効率UP



2025/4 名古屋アミ工場稼働予定

▶ 焼肉店の人手不足に対応し事業拡大

深刻化する店舗の従業員不足と網洗浄の重労働工程を強力にサポートいたします。

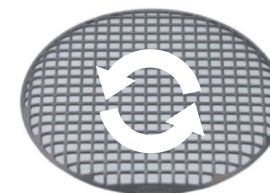
焦げ付きが少ない特別なアミの特性で、調理中のアミ交換回数も減らすことができることを積極的にアピールし、関東以西の市場を中心に事業拡大いたします。



▶ 焼肉店の付加価値

環境負荷低減

使い捨てアミからリユースできるアミに置き換える事で、店舗でのリデュースを促し、お客様のSDGs活動を後押しします。



美味しさ品質のアップ

当社の蓄熱性が高いアミは、使い捨てアミでは実現できないダントツの焼け性能とシズル感を実現し、食材を変える事なくワンランクアップした品質を消費者へ提供することができます。



03 SHINPO 5ヵ年計画 重点戦略ポイント

重点
戦略

3

自動消火器の開発と製造

自動消火器生産設備を新名古屋工場に併設

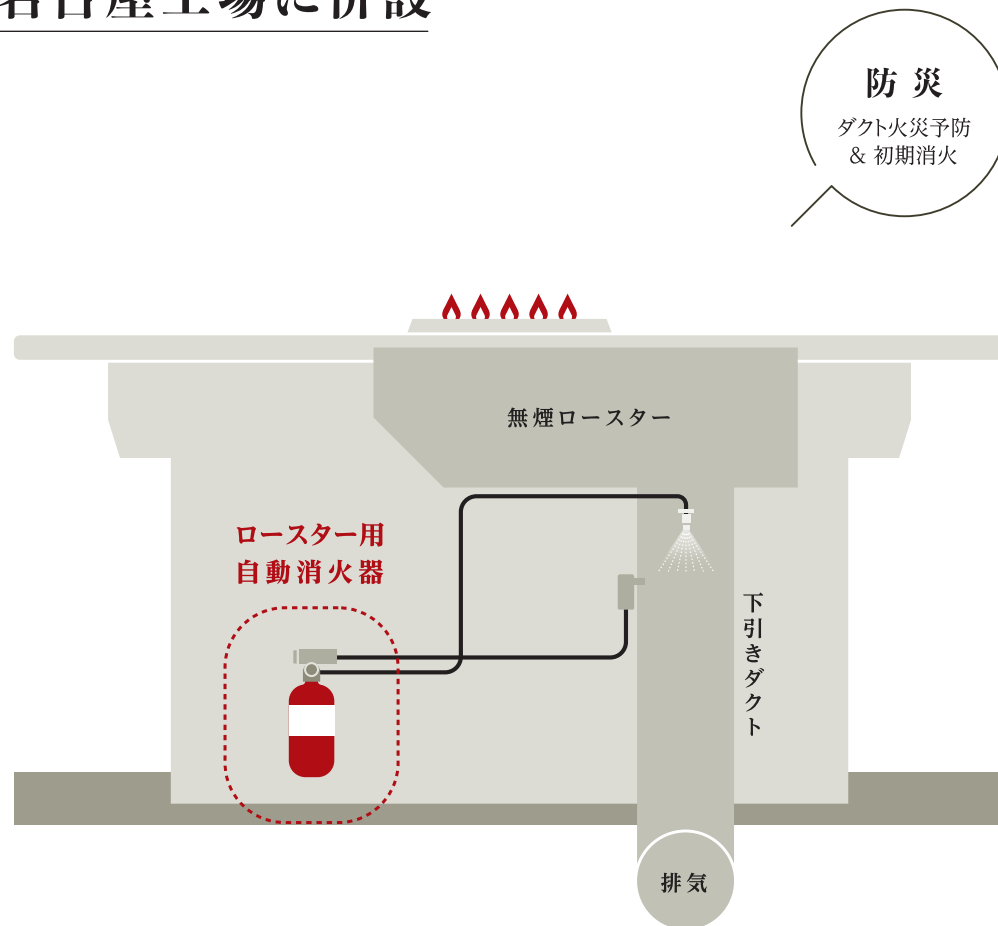
2026/1 自動消火器生産設備稼働予定

飲食店の安全性を求める 社会的ニーズの高まり

近年、焼肉店を含む飲食店の**ダクト火災**が社会問題となっております。

焼肉業界に携わる当社や焼肉店の社会的責任を果たす為、ダクト洗浄の啓蒙活動を行いつつ、焼肉店で発生するダクト火災を未然に防ぐ、無煙ロースター専用の**自動消火器開発**に着手いたします。

この自動消火器は新規販売時にセット販売するだけでなく、当社既存店舗、他社納入店舗にも設置可能とし、安心、安全な焼肉店を全国に広めていきます。



03 SHINPO 5ヵ年計画 重点戦略ポイント

重点
戦略

4

持続可能な製品開発

一般財団法人 省エネルギーセンターが主催する省エネバンガード21(現在の省エネ大賞)会長表彰を1997年度に業界で初めて受賞するなど、長年にわたって製品の省エネ化に努めてきた当社の強みを活かして、地球規模の課題であるカーボンニュートラルに果敢に挑戦します。

化石由来エネルギー(都市ガス・LPガス)の利用から脱却し、再生可能エネルギー(電気)へシフトすると同時に、燃やしても二酸化炭素(CO₂)を出さないエネルギー(水素)を活用できる製品を開発していくことで、堂々と世界販売に打って出ます。



▶ 電気式無煙ロースター 〈再生可能エネルギー利用〉

化石由来エネルギーは2030年に世界で需要のピークを迎えるといわれています。この機を逃すことなく再生可能エネルギーを利用できる新型電気式無煙ロースターの開発を行い、世界と勝負できる準備を整えます。従来型と比較して、消耗部品の交換頻度を50%に低減させることで環境負荷への配慮も忘れません。

▶ 水素式無煙ロースター 〈CO₂を出さないエネルギー利用〉

カーボンニュートラルへの一助として世界が本気で推進している水素を熱源とした無煙ロースターの開発に取り組み、世界に通用する製品を作り上げることで「焼く食文化」を世界に広めます。環境にやさしいことに加えて、当社のビジョンである「美味しく楽しい焼肉料理」を実現させる切り札ともなる熱源です。食材の表面はカリッと、中はジューシーに焼きあがるといわれ、燃焼温度の高さは店舗の生産性向上や省エネ化にも期待が持てます。

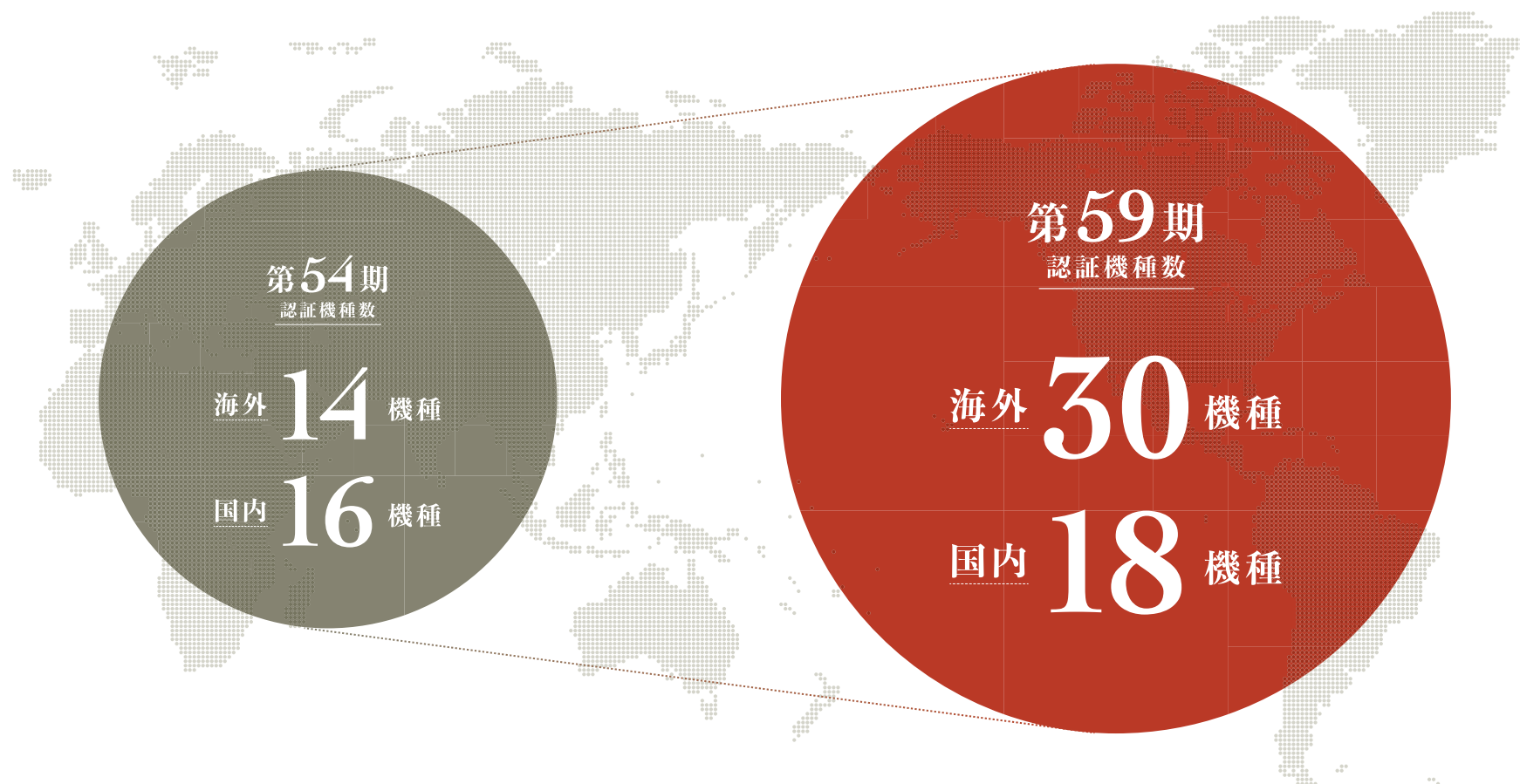
03 SHINPO 5ヵ年計画 重点戦略ポイント

重点
戦略

5

海外マーケットの攻略

海外マーケットを攻略する上で、基盤となるのが製品の海外認証です。
第59期に向けて積極的に海外認証を取得し、SHINPOブランドを世界各国に展開していきます。



重点
戦略

6

経営基盤の確立
持続的成長に向けた

従業員のエンゲージメント向上

▶ 人事評価制度の再構築

与えられた役割を発揮する「成果」とそれに結びつく「行動」により、評価・処遇する人事評価制度に刷新し「**社員一人ひとりが自分らしく正々堂々と意見を表明し、最大限の力を発揮し成長する**」ために

もっと「お客様に必要とされる会社になろう!!」

もっと「良い会社になろう!本気で全員で」

を掲げ、多様な属性・能力を持つ人材が活躍できる職場環境の整備に努めていきます。

▶ 従業員の 健康増進を重視

個人別の時間外労働時間を可視化し、全社で認識、意識する事で時間外労働を抑制し、過重労働による健康障害を防止します。

従業員の働きやすさだけでなく、

**健康増進、生産性の向上、
離職率の低下、優秀な人材の確保**

を目的とした、**健康経営優良法人**の認定取得を目指します。

04 研究開発・投資

研究開発費は、

電気式無煙ロースター、水素式無煙ロースターなど、**カーボンニュートラル**をテーマに推進いたします。

設備投資は、

アミの自動洗浄を行う**名古屋アミ洗浄工場**、そして**自動消火器**の製造を行う工場を設立いたします。

デジタル投資は、

業務効率化を行う為、基幹システムの改修及びサブシステムを構築いたします。

（全自動のアミ洗浄に合わせた出荷業務、自動消火器生産業務など）

人的投資は、

人材を「資本」として捉え、その価値を最大限に引き出す**人事評価システム**、社内研修の拡充で中長期的な企業価値向上につなげます。

5年累計

研究開発費	設備投資	デジタル投資	人的投資
660 百万円	2,600 百万円	200 百万円	200 百万円

05 財務戦略（キャッシュアロケーション方針）

営業キャッシュフローと投資キャッシュフローのバランスを図り、
財務の健全性を維持する。

5年間のキャッシュアロケーション（第55期～第59期計画）












06 ESG課題の取り組みについて

サステナビリティ 基本方針

当社グループは、「世界中の人々を焼肉で笑顔にする」を使命とし、
無煙ロースターを通じ「焼く食文化」の発展と美味しく楽しい焼肉料理を世界に広め、
笑顔を創造する企業であり続ける為に、SDGsへの取り組みを通じて、持続可能な社会へ貢献する取り組みを行います。

▶ 重要課題

▶ 課題に対する活動内容

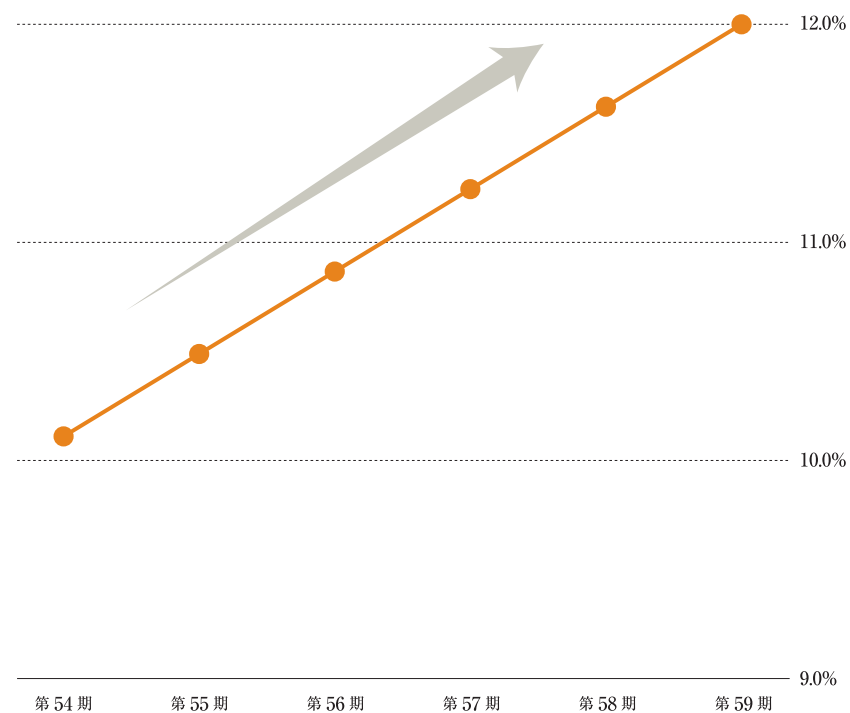
	重要課題	課題に対する活動内容
E 環境	 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 環境負荷の低減 ▶ リユースできるアミで店舗でのリデュースを促進 ▶ カーボンニュートラル ▶ 電気式及び水素式無煙ロースターの開発・販売 ▶ ペーパーレス化 ▶ ペーパーレス化を推進し事務作業の生産性向上
	 	
S 社会	 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ダクト火災の低減 ▶ ダクト火災予防の為、ダクト洗浄サービスの積極提案 ▶ 飲食店の安全性 ▶ ダクト火災を未然に防ぐ、無煙ロースター専用の自動消火器開発 ▶ ダイバーシティ&インクルージョン ▶ 多様な属性・能力を持つ人材が能力を最大限に発揮できる組織づくり ▶ 従業員のエンゲージメント向上
	 	
G ガバナンス		<ul style="list-style-type: none"> ▶ 取締役会の実効性評価 ▶ 取締役会がその役割と責務を実効的に果たすよう評価 ▶ 役員トレーニング ▶ 期待される役割・責務・コンプライアンスに関する知識習得を目的とする研修を実施 ▶ 内部統制の強化 ▶ 健全かつ効率的に組織を運営するために必要な仕組みの見直し

07 経営目標

資本効率の向上

総合的な指標であるROEは
12%を目標に10%以上を維持します。

▶ ROE

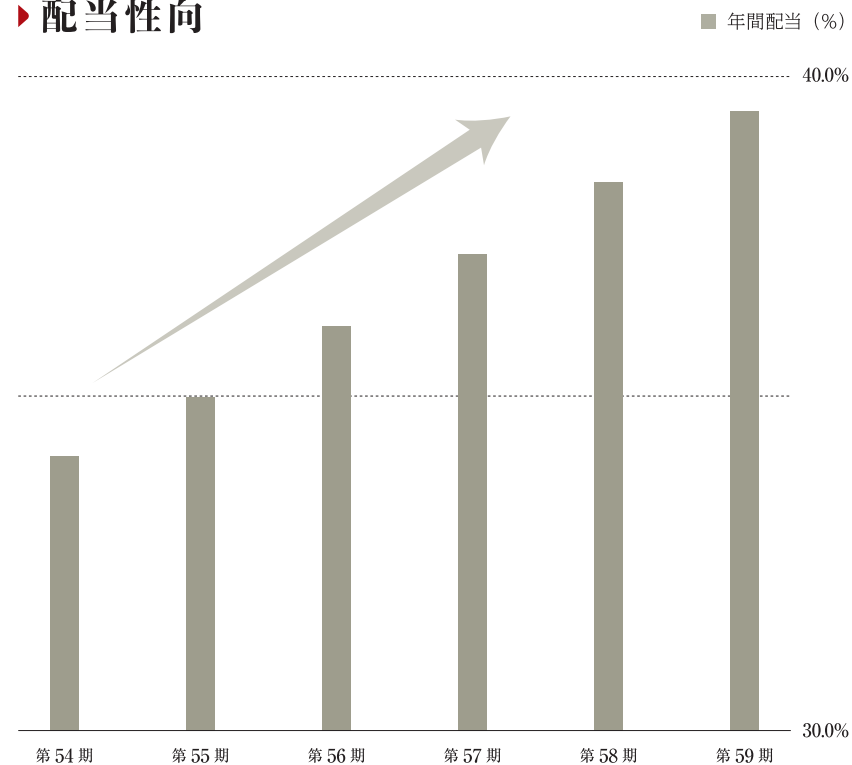


ROE 12% を目標とする

株主還元の強化

第55期～第59期では、成長投資を重視しつつ、
株主還元は配当性向30%以上を維持した上で、
中長期的に40%を目指すべく、
上述の成長戦略を推進する中で、収益力を培って参ります。

▶ 配当性向



将来予測に関するご注意

- ▶ 本資料に掲載されている業績見通し等の将来予測は、現在入手可能な情報に基づき当社グループで判断したものでありますが、潜在的リスクおよび不確実性が含まれます。したがって、今後様々な要因の変化により、実際の業績等は予想数値とは大きく異なる可能性がありますことをご承知おきください。
- ▶ 本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。また、本資料の無断での複製、転送等を行わないようお願いいたします。



〒465-0015 愛知県名古屋市名東区若葉台110番地 TEL:052-776-2231 FAX:052-776-2263